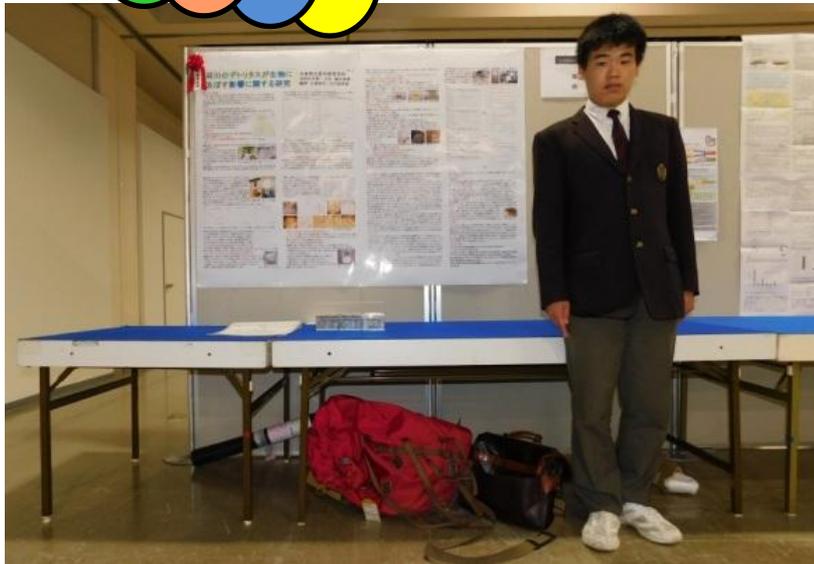


令和元年度自然科学部活動記録

自然科学部は、フィールドワーク・データ解析などのデスクワーク・研究発表・ボランティア活動など、積極的に楽しく活動しています！



兵庫県立香寺高等学校 自然科学部
3年 徳永嵩都

顧問 久後地平、大久保星哉



昨年度から河川の有機汚濁が生物に及ぼす影響をテーマにして研究をしてきました。井関によって流れがせき止められた川底にはデトリタスと呼ばれる有機汚泥が堆積し、そこには大量の珪藻類が生息し、それらの呼吸によって夜間に河床の溶存酸素が消費されて低酸素状態のデッドウォーターになることを、24時間の継続調査で突き止めました。さらに、デトリタスに覆われていた礫に黒い物質が沈着していることに着目し、実験によって黒い物質には有機物に由来すると考えられる硫黄とマンガンが含まれることを突き止めました。この一連の研究成果をまとめて学生科学賞に出品し兵庫県教育長賞を受賞しました。**10月20日** に表彰状と盾が授与されました。

